

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	01 幼稚園管理運営事業			決算書 P.340
総合計画	計画項目 28 子育て支援の総合的な推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
13,044千円	14,373千円	1,329千円	90.7%	20,628千円

目的 適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組み、就学時前教育の充実を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
幼稚園運営に必要な維持管理を行い、必要経費を支出した。幼稚園における3歳児の受け入れ、さらに預かり保育事業の実施により、就学時前教育の充実、保護者の就労等による幼稚園教育に対するニーズに応えることができた。

	園児数 (H28.3.31現在)				預かり保育 (延べ利用人数)			
	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
峰山幼稚園	18人	15人	26人	59人	6人	6人	14人	26人
大宮幼稚園	18人	20人	19人	57人	5人	7人	10人	22人
網野幼稚園	5人	10人	8人	23人	1人	3人	2人	6人
丹後幼稚園	3人	5人	8人	16人	0人	1人	8人	9人
弥栄幼稚園	3人	6人	1人	10人	2人	5人	0人	7人
かぶと山幼稚園	9人	1人	4人	14人	5人	1人	6人	12人
計	56人	57人	66人	179人	19人	23人	40人	82人

- バス運転委託料、自動車借上料 (園外活動) 317千円
- 一般管理経費
 - 教諭研修等旅費等 932千円
 - 消耗品費・燃料費・光熱水費等 11,204千円
 - 各種負担金 235千円
 - 備品購入費 356千円

主な財源	使用料 幼稚園保育料	1,191千円
	諸収入 幼稚園預かり保育料	238千円

評価・課題等
○幼児期の特性を踏まえ、児童の環境に応じた教育を行うことを基本に、人格形成に基礎を培う就学時前教育の場を提供することができた。
○子ども子育て支援新制度が施行される中、本市においても新設された2施設を含む3か所の幼稚園が保育所との一体化運営として始動したが、今後も市域における就学時前教育の充実を図ることが必要である。

事業所管課 教育委員会事務局/子ども未来課

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	02 幼稚園ワークスペース等設置事業			決算書 P.340
総合計画	計画項目 28 子育て支援の総合的な推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
20,140千円	20,999千円	859千円	95.9%	39,403千円

目的 幼稚園に介護職員及び預かり保育職員を配置することで、適切かつ円滑な幼稚園運営を行う。

主要な事務・事業及び成果の概要
クラスの園児数や園児の発育状況に応じ臨時職員を配置するとともに、特別な支援を必要とする園児に対しては、個別に指導計画を作成し、発達に応じた指導を継続的に実施していくことを目的に職員を配置した。
また、保護者の就労等による幼稚園教育に対するニーズに応え、全園で預かり保育事業を行い、14時以降の保育についても適切な人員配置を行った。

- 臨時職員賃金 18,325千円
 - 介護職員 4人
 - 預かり保育職員 1人
 - 介護・預かり保育職員 4人
 - 作業員 1人
- 共済費 (社会保険料・労災保険料) 1,815千円
- 預かり保育の利用実績 (実人数) 82人

主な財源	使用料 幼稚園保育料	1,839千円
	諸収入 幼稚園預かり保育料	367千円
	国補 子ども・子育て支援交付金	1,206千円
	府補 子ども・子育て支援交付金	1,206千円

評価・課題等
クラスの園児数や特別な支援を必要とする園児を視野に入れた職員配置を行うことで、幼稚園の円滑な運営を行うことができた。

事業所管課 教育委員会事務局/子ども未来課

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	03幼稚園施設整備事業	
細事業名	01 幼稚園施設改修事業（繰越）			決算書	P.342
総合計画	計画項目 28 子育て支援の総合的な推進				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
	1,879千円	1,880千円	1千円	99.9%	1,880千円
目的	峰山こども園の完成に伴い、峰山幼稚園として使用していた吉原小学校（現いさなこ小）の一部を再び小学校の機能として使用するため、改修工事を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山こども園が完成し、新たな施設での幼稚園保育の実施に伴い、市立吉原小学校内の峰山幼稚園の保育を終了するため、幼稚園として使用していた部屋を改修前の状態に戻した。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 設計監理委託料 389千円 改修戻しを行うための設計及び工事監理の委託 ○工事請負費 1,490千円 <ul style="list-style-type: none"> ・機械警備機器回路工事 10千円 改修戻し工事を実施するにあたり、小学校の機械警備と連動していた幼稚園の機械警備を誤作動防止のため切り離し、工事後、連結した。 ・改修戻し工事 1,480千円 				
主な財源					
評価・課題等	幼稚園として使用していた部屋を小学校として使用できるよう改修した。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業	
細事業名	01 園児等健康管理事業			決算書	P.342
総合計画	計画項目 28 子育て支援の総合的な推進				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
	314千円	436千円	122千円	72.0%	535千円
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>園児の健康保持と増進のため、各種検診や検査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種検診・検査 188千円 <ul style="list-style-type: none"> 眼科検診委託料 185人 57千円 耳鼻科検診委託料 184人 76千円 尿検査委託料 187人 28千円 ぎょう虫検査委託料 188人 27千円 ○ 保健衛生消耗品・医薬材料費 116千円 ○ 自動車借上料（医師検診用） 10千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。</p> <p>○今後も園児の健康管理を徹底し、疾病の早期発見と予防に努め、園児の健やかな成長を支える必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	06幼稚園施設管理事業
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書 P.342
総合計画	計画項目	28 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
5,049千円	5,123千円	74千円	98.5%	3,487千円
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内4幼稚園について、幼稚園を運営する上で必要な検査、保守管理委託、事務機器のリース、施設修繕等を実施した。また、峰山幼稚園遊具（吉原小学校グラウンド内）撤去・移設等を実施した。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○建物火災保険料 406千円 ○施設管理等委託料（9業務） 1,240千円 <ul style="list-style-type: none"> ・給排水設備保守、空調設備保守点検、消防設備等保守点検、電気設備保守管理、自動ドア保守点検、施設警備、ガスタンク保守、害虫駆除、グリストラップ処理、設計監理 ○事務機器等リース料 141千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機 4台 印刷機 3台 ・重機 1台 ○修繕費 1,541千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野幼稚園軒先破風板及びスライド門扉修繕ほか ○工事請負費 1,690千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野幼稚園保育室等網戸設置及び峰山幼稚園遊具移設・撤去工事 ○その他 31千円 <ul style="list-style-type: none"> ・峰山幼稚園（吉原小学校内）砂場埋戻し用土ほか 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○施設の維持管理を適切に行うことで、円滑な幼稚園の運営を行うことができた。</p> <p>○峰山幼稚園（吉原小学校（現いさなご小）内）の遊具を撤去・移設した。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書 P.344
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
510千円	695千円	185千円	73.3%	695千円
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことにより、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。</p> <p><社会教育委員会議の主な内容>（4回開催）</p> <p>平成26年度社会教育・社会体育事業の概要</p> <p>平成27年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換</p> <p>研究課題「中央公民館の組織・運営体制について」</p> <p>「公共施設の見直し計画について」</p> <p><社会教育委員研修事業></p> <p>京都府社会教育委員連絡協議会総会（6月18日南丹市日吉町生涯学習センター）</p> <p>丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会（6月26日 京丹後市大宮庁舎）</p> <p>京都府社会教育委員連絡協議会研究大会（11月27日 みやづ歴史の館）</p> <p>（丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会を兼ねる）</p> <p>丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加（3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬（社会教育委員報酬） 343千円 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員 15人（任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日） ○旅費（費用弁償、研修事業への参加旅費） 76千円 ○需用費（研修事業資料代、燃料費） 18千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 8千円 ○負担金、補助及び交付金 65千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 （京都府社会教育委員連絡協議会分担金含む） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議することで、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。</p> <p>○今後も会議を通して、市民のニーズの把握に努め、社会教育行政を進めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業	
細事業名	01 社会教育指導員設置事業			決算書	P.344
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
21,366千円		21,448千円		82千円	99.6 % 21,448千円
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育の推進体制を整備し、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。</p> <p>社会教育指導員の配置 9人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課 1人 ・峰山地域公民館 2人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人 <p>○報酬 17,982千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育指導員報酬 <p>○共済費 3,020千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険料 2,726千円 ・労災保険料 55千円 ・雇用保険料 239千円 <p>○旅費 364千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○社会教育指導員の設置により、社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○今後も、住民のニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業	
細事業名	01 成人式開催事業			決算書	P.344
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
1,333千円		1,431千円		98千円	93.1 % 1,431千円
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人（成人）になったことの自覚を促すなど、新成人を祝い激励する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>日時 平成28年3月20日（日）</p> <p>会場 京都府丹後文化会館</p> <p>対象 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生690人（男364人、女326人）</p> <p>出席者 526人（出席率 76.2%）</p> <p>内容 アトラクション：丹後吹奏楽団、京丹後市少年少女合唱団協議会</p> <p>式典：記念式典、二十歳の主張等 記念品：記念写真、慶弔用ひくさ</p> <p>○報償費 956千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償金（出演謝金） 100千円 ・報償金（司会謝金） 35千円 ・報償物品（慶弔用ひくさ、記念写真） 821千円 <p>○需用費（消耗品費、燃料費） 30千円</p> <p>○役務費（通信運搬費、成人式映像中継手数料） 152千円</p> <p>○委託料（バス運転委託料） 9千円</p> <p>○使用料及び賃借料（会場借上料等） 186千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○新成人とその親が『二十歳の主張』『新成人に贈るメッセージ』を発表し、改めてお互いに感謝し合える取組を行い、新成人にとって有意義な式典となるよう努めた。</p> <p>○出席率が例年80%を超えていたが、今年度は参加者が減少したため、周知方法の検討が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業
細事業名	01 青少年教育事業			決算書 P.346
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,767千円	2,861千円	94千円	96.7%	2,861千円
目的	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○子ども体験事業		316千円	
	・社会教育課(2事業3回 延べ参加者数132人)		9千円	
	理科わくわく体験教室、ワクワクドキドキおもしろ科学体験			
	・網野地域公民館(1事業11回 延べ参加者数448人)		230千円	
	網野町ウィークエンド事業(福祉をテーマに盲導犬、丹後園、桃山の里について学習、ジャム作り、料理体験 他)			
	・丹後地域公民館(1事業1回 参加者数約300人)		77千円	
少年少女意見発表大会				
○地域公民館合同事業 夏休み子どもキャンプ		71千円		
・峰山・大宮・弥栄地域公民館(キャンプ 延べ参加者数34人)		48千円		
・網野・丹後・久美浜地域公民館(キャンプ 延べ参加者数22人)		23千円		
○青少年健全育成会への補助		560千円		
○少年少女児童合唱団への補助(4団体)		770千円		
○地域子ども教室補助金事業		1,050千円		
・補助金(7団体)		1,050千円		
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500千円	
評価・課題等	○市青少年健全育成会と連携しキャンプを実施し、子ども達の健やかな成長を支援する体験活動を行うことができた。 ○市青少年健全育成会等と連携しながら事業を進めることにより、より効果的な活動を行う必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業	
細事業名	01 高齢者教育事業			決算書 P.346	
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
5,691千円	6,067千円	376千円	93.8%	6,266千円	
目的	高齢者大学などの講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○高齢者大学		5,252千円		
	・受講者数 968人(平成28年3月31日現在)				
	・実施地域 各町(各地域公民館主管)				
	学園	活動内容			
		一般講座		趣味講座	
		回数	延べ参加者	延べ回数	延べ参加者
				講座数	講座内容
	峰山	8回	532人	125回	1,798人
				11	ちぎり絵、コーラス、民謡、歌謡等
	大宮	8回	345人	45回	705人
			8	庭木剪定、絵手紙、パソコン等	
網野	10回	1,205人	232回	3,822人	
			12	陶芸、水彩画、習字、料理等	
丹後	8回	350人	53回	633人	
			9	生け花、詩吟、書道、俳句等	
弥栄	8回	390人	66回	619人	
			8	書道、絵手紙、手芸、料理等	
久美浜	8回	446人	67回	891人	
			8	囲碁、古典文学、パソコン、料理等	
○高齢者大学院		439千円			
・受講者数 23人					
・実施回数 5回					
・実施場所 成美大学(現:福知山公立大学)					
主な財源	府補	高齢化対策推進事業費補助金	1,000千円		
	諸収入	社会教育事業等参加料	1,384千円		
評価・課題等	○各種講座(高齢者大学・高齢者大学院)の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○より一層の高齢者の社会参加の促進と地域活動の活性化の推進を図ることが必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	10家庭教育事業	
細事業名	01 家庭教育事業			決算書	P.346
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
3,190千円		3,192千円		2千円	99.9 % 3,614千円
目的	<p>発達段階に応じた学習機会の提供及びきめ細かな家庭教育支援を実施することによって、全ての教育の出発点であり子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進する。</p>				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>乳幼児期から就学前・学童期、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <p>○子育て講座 241千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期子育て講座 実施回数 2回 延べ参加者数 45人 ・就学前、学童期、思春期子育て講座 実施回数 11回 延べ参加者数 988人 <p>○家庭教育支援チーム事業 931千円</p> <p><家庭教育支援チーム> (各地域公民館6チーム/子育てサポーター48人)</p> <p>地域や家庭の教育力の低下、子育ての孤立化が進み、悩みや不安を抱えている親に対して、きめ細かな家庭教育支援を行うことを目的に、子育て経験者や子育てに関わる専門的な知識や経験を持ち、趣旨に賛同するメンバーで構成された「家庭教育支援チーム」を各地域公民館で組織し、地域課題に即した子育て支援活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て交流会 (全チーム) 実施回数 25回 延べ参加者数 458人 ・「手紙で結ぶ家族の絆」事業 (網野・弥栄) 実施回数 各1回 延べ参加者数 117人 ・子育て広場 (全チーム) 実施回数 7回 延べ参加者数 179人 ・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 (全チーム) 実施回数 30回 延べ参加者数 676人 ・広報誌発行 (全チーム) 発行回数 各1回 <p>○「母の鐘」撤去工事 (久美浜町地域) 1,404千円</p> <p>○京丹後市PTA協議会補助事業 614千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市PTA研究大会の開催、各ブロック子育て講演会の開催、各種研修会の参加 PTA安全会掛金助成 				
主な財源	府補	家庭教育支援基盤形成事業費補助金 (2/3)			781千円
評価・課題等	<p>○子どもの発達段階に即した子育てに関する学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に付けさせるための家庭の役割などの重要性について、認識を深めていただくことができた。</p> <p>○関係機関との連携により、課題の共有とより効果的な学習会等の実施を図る必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業	
細事業名	01 芸術文化事業			決算書	P.348
総合計画	計画項目	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
35,560千円		35,560千円		0千円	100.0 % 36,300千円
目的	<p>市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。</p>				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>文化芸術活動の充実及び推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めた。</p> <p>○地域文化づくり事業委託料 3,260千円</p> <p>公益財団法人京都府丹後文化事業団に事業を委託し、丹後文化会館を拠点として活動する「文化の仕掛人」を雇用し、地域資源を活用した丹後地域ならではの文化・芸術活動の掘り起こしを行い、地域住民とともに文化力による地域の活性化とまちづくりを進める事業を実施した。</p> <p>○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000千円</p> <p>○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体 171団体、2,435人 <p>○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円</p> <p>丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門 (6事業)、展示部門 (1事業)、セミナー (2事業) を実施した。</p> <p>○小町ろまん短歌大会開催補助金 500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日、会場 平成27年11月28日 (土)、アミティ丹後多目的ホール ・短歌投稿 一般の部1,032首、高校生の部1,043首、中学生の部2,688首 小学生の部541首 (合計) 5,304首 ・大会内容 添削教室、開会式典、記念講演、入選作品の発表・表彰・選者講評 ・参加人数 140人 				
主な財源	府補	京都府地域文化づくり事業補助金			1,630千円
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			1,000千円
評価・課題等	<p>○文化活動団体等への支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等が推進され、文化芸術活動の充実及び推進を図ることができた。</p> <p>○今後、文化協会等各団体の更なる自立した運営に向けて指導していく必要がある。</p> <p>○短歌大会の作品応募数については、更なる大会の活性化や自主財源の確保に努めるため、一層の増加が見込めるよう工夫いただく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業
細事業名	01 人権教育事業			決算書 P.348
総合計画	計画項目	24 人権を尊重するまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
586千円	723千円	137千円	81.0%	723千円
目的	人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権教育の推進と人権尊重の精神の涵養を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>人権に関する多様な課題について、住民の学習機会の拡充と身近で気軽に参加することができる効果的な学習・啓発事業を実施した。</p> <p>○人権教育講演会等 446千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども映画会(3会場・延べ参加者 265人) 日時等 平成27年8月8日 弥栄地域公民館・アグリセンター大宮・アミィ丹後 上映映画「ヒックとドラゴン2」 講演会(参加者 357人) 日時等 平成27年8月18日 京都府丹後文化会館 演題 「貧困と子どもの人権～未来を背負う子ども達の現状～」 講師 流石 智子(華頂短期大学教授 京都府子どもの貧困対策検討委員) 講演会(参加者 126人) 日時等 平成27年10月1日 アグリセンター大宮 演題 「ありのままの自分で生きる～これまでの経験より見えてきたもの～」 講師 玄 秀盛(公益社団法人日本駆け込み寺代表) <p>○障害者交流研修会 66千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者交流研修会(参加者30人) 日時等 平成27年6月25日 如意寺、豪商稲葉本家、海部体育館 内容 花説法・元気になる講話、如意寺散策、レクリエーション、和太鼓体験 聴覚障害者交流研修会(参加者21人) 日時等 平成27年10月23日 丹後王国、弥栄地域公民館 内容 ルディックウォーキング体験、山野草の観察、秋の木の実写真フレーム作り体験 <p>○その他事務費等 74千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費、消耗品費等 			
主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)	225千円	
	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	22千円	
	府補	障害者地域生活支援事業費補助金	11千円	
評価・課題等	<p>○人権講演会や映画会を開催し、子どもから大人まで幅広い層に対し、人権問題について理解と認識を深めていただくことができた。</p> <p>○人権教育は、重要であるが一般的に参加者を集めることが難しい傾向にある。講師の選定や時代に合った興味関心を持たれるテーマの設定、市内の各種団体や組織の連携を図るなど、更に多くの市民に人権について考えていただく機会を提供する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費
細事業名	01 社会教育総務一般経費			決算書 P.348
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
424千円	497千円	73千円	85.3%	497千円
目的	社会教育事業に要する事務経費及び学習活動を通じた市民交流の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育事業実施に必要な事務経費を支出した。</p> <p>○社会教育事業一般経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅費 29千円 普通旅費(研修会参加・高齢者大学院職員随員) 需用費 30千円 消耗品費 使用料及び賃借料 4千円 有料道路通行料 補助金 361千円 連合婦人会活動補助金 (イクメン大学・管外研修・講演会・各種駅伝大会ボランティア 他) 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○社会教育関係職員の高質向上を図るための研修機会を確保することができた。</p> <p>○学習活動を通じた市民交流を促進することができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01中央公民館管理運営事業																
細事業名	01 中央公民館管理運営事業			決算書 P.348																
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																
39,862千円	39,863千円	1千円	99.9%	39,863千円																
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として、自治区によって地区公民館が設置されている。この自治公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	地区公民館活動交付金、地区公民館活動の支援、運営経費の一部を支出した。																			
	○報償費	71千円																		
	<ul style="list-style-type: none"> 公民館職員研修会講師謝金（平成28年2月25日実施 第2回分） 講演「地域の絆を結ぶ公民館活動に向けて」 ～「ふるさと」の教育力を支える地域活動を中心に～ 講師：広島経済大学教授 志々田 まなみ 氏 参加者：57人 																			
	○負担金、補助金及び交付金	37,739千円																		
	<ul style="list-style-type: none"> 地区公民館活動交付金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8,120千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>6,445千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>8,671千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4,203千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>3,471千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>6,829千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,739千円</td> </tr> </tbody> </table>				内 訳	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8,120千円	大宮町公民館連絡協議会	6,445千円	網野町公民館連絡協議会	8,671千円	丹後町公民館連絡協議会	4,203千円	弥栄町公民館連絡協議会	3,471千円	久美浜町公民館連絡協議会	6,829千円	計	37,739千円
内 訳	交付金額																			
峰山町公民館連絡協議会	8,120千円																			
大宮町公民館連絡協議会	6,445千円																			
網野町公民館連絡協議会	8,671千円																			
丹後町公民館連絡協議会	4,203千円																			
弥栄町公民館連絡協議会	3,471千円																			
久美浜町公民館連絡協議会	6,829千円																			
計	37,739千円																			
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	20,000千円																	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	10,000千円																	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○各町公民館連絡協議会の充実により、地区公民館同士の情報交流が行われ、それぞれの事業の活性化を図ることができた。 ○中央公民館の運営体制を早急に構築していく必要がある。 																			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業		
細事業名	01 峰山地域公民館管理運営事業			決算書 P.350		
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
8,897千円	9,113千円	216千円	97.6%	9,480千円		
目的	峰山地域の社会教育活動の推進拠点として設置している峰山地域公民館を維持管理し、地域の公民館活動への支援や社会教育活動の充実を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	○報償費、旅費	32千円	○委託料	1,139千円		
	○需用費	1,274千円	・宿日直業務	2,393千円		
	・消耗品費	360千円	・施設清掃	135千円		
	・燃料費	75千円	・ILV-ター保守点検	531千円		
・印刷製本費	93千円	・その他	473千円			
・光熱水費	3,813千円	○使用料及び賃借料	42千円			
・修繕料	746千円	○備品購入費	59千円			
○役務費	141千円	・給湯器他	59千円			
・通信運搬費	117千円	○負補交（電気代負担金）	4千円			
・手数料・保険料	24千円					
社会教育事業	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数等	決算額	
	青少年教育	夏休み体験事業	12回	241人	4千円	
	成人教育	ハーブガーデン講座	16回	227人	31千円	
		エコクラフト講座	4回	57人	24千円	
		お菓子講座	1回	6人	6千円	
公民館利用	大会議室	675回	19,176人	和室Ⅱ	385回	5,022人
	第1会議室	414回	4,285人	料理実習室	134回	2,307人
	練習室	385回	3,821人	第2会議室	475回	3,760人
	講義室	369回	6,705人	視聴覚室	50回	674人
	和室Ⅰ	407回	5,148人	展示室	33回	1,404人
	計			3,327回	52,302人	
主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料	954千円			
	諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金	233千円			
	諸収入	社会教育事業等参加料	283千円			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○青少年、成人教育事業を開催し、地域住民に幅広い学習の機会を提供できた。 ○施設の老朽化による修繕等経費の増大が見込まれることから、より適正な施設維持管理が必要である。 					
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	02 大宮地域公民館管理運営事業			決算書 P.350
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
619千円	714千円	95千円	86.6%	714千円
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流の機会の充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費(「いきいき教室」講師謝金 他) 180千円 ○旅費(「いきいき教室」職員随行) 2千円 ○需用費 205千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 196千円 ・燃料費 9千円 ○委託料 23千円 <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料 23千円 ○使用料及び賃借料 209千円 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷機借上料 193千円 ・有料道路借上料 14千円 ・駐車場借上料 2千円 			
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数 決算額
	青少年	子ども体験事業「小学生ちぎり絵教室」	1回	22人 6千円
	成人	いきいき教室「ヨーガセラピー講座」	5回	67人 18千円
		いきいき教室「名所めぐり」	1回	26人 41千円
		いきいき教室「水墨画講座」(前期)	6回	27人 30千円
		いきいき教室「水墨画講座」(後期)	5回	20人 24千円
		いきいき教室「絵手紙講座」	5回	54人 18千円
		いきいき教室「ピラティス講座」	5回	82人 12千円
		いきいき教室「パソコン講座」	5回	37人 24千円
女性	いきいき教室「パッチワーク講座」	5回	20人 30千円	
	いきいき教室「七宝焼き講座」	3回	20人 18千円	
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			55千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供することにより、質の高い公民館活動が展開できた。 ○事業に新しい視点も取り入れるなど、工夫を凝らし一層発展させる必要がある。 ○地区公民館と連携しニーズの把握に努め、参加者の増加につなげる必要がある。 			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																				
細事業名	03 網野地域公民館管理運営事業			決算書 P.350																				
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																				
713千円	771千円	58千円	92.4%	771千円																				
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○地域公民館の維持管理費 464千円 <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 286千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 285千円 燃料費 1千円 ・役務費 31千円 <ul style="list-style-type: none"> 通信運搬費 30千円 ごみ持込処理手数料 1千円 ・委託料 30千円 <ul style="list-style-type: none"> 市有財産雑木伐採等委託料 ・使用料及び賃借料 117千円 <ul style="list-style-type: none"> 印刷機借上料 103千円 テレビ受信料 14千円 ○地域公民館の運営費 249千円 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育事業費 199千円 <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ人数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性教育</td> <td>ビタミン・ハーブ講座</td> <td>6回</td> <td>119人</td> <td>78千円</td> </tr> <tr> <td>成人教育</td> <td>京丹後市歴史探訪講座</td> <td>5回</td> <td>144人</td> <td>69千円</td> </tr> <tr> <td>芸術文化</td> <td>網野町ふれあいコンサート</td> <td>1回</td> <td>530人</td> <td>52千円</td> </tr> </tbody> </table> ・公民館報 50千円 				事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額	女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	119人	78千円	成人教育	京丹後市歴史探訪講座	5回	144人	69千円	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	530人	52千円
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額																			
	女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	119人	78千円																			
	成人教育	京丹後市歴史探訪講座	5回	144人	69千円																			
	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	530人	52千円																			
	主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			17千円																			
	評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○女性教育、成人教育、芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。 ○生涯学習を充実させるため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。 																						
	事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																						

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	04 丹後地域公民館管理運営事業			決算書 P.350
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
7,110千円	7,307千円	197千円	97.3%	7,273千円

目的 丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。

主要な 事務・事業 及び 成果の 概要	○報償費、旅費（費用弁償）	56千円	○使用料及び賃借料	153千円
	○需用費	3,654千円	・印刷機借上料	129千円
	・燃料費	318千円	・元ビ 受信料等	24千円
	・光熱水費	2,931千円	○委託料	3,010千円
	・修繕料	115千円	・施設警備費	57千円
	・消耗品費等	290千円	・電気設備保守管理	189千円
	○役務費	237千円	・公民館受付等業務	2,166千円
	・通信運搬費	120千円	・貯留槽清掃委託	63千円
	・手数料	90千円	・設備定期報告業務	371千円
	・火災保険料	27千円	・その他委託料	164千円

社会教育事業	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額
社会教育事業	青少年教育	たんごふるさと探検隊	4回	14人	3千円
	成人教育	トレッキング	3回	37人	81千円
		ジオパーク講座	3回	49人	35千円
家庭教育	和の作法 親子教室	3回	17人	18千円	

公民館利用	大ホール	222回	8,010人	会議室	52回	1,107人
	第1研修室	368回	4,340人	和室	145回	2,751人
	第2研修室	103回	1,641人	茶室	44回	455人
	第3研修室	26回	785人	調理室	24回	576人
	第4研修室	8回	33人			
	計			992回	19,698人	

主な財源	使用料	丹後地域公民館使用料	72千円
	諸収入	社会教育事業等参加料	28千円

評価・課題等 ○地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。また、地区公民館と連携した事業を行い、相互の交流を深めることができた。
○施設の老朽化が進み維持管理経費の増加が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。
○フェイスブック等を活用し、広報の改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性向上を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局/社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	05 弥栄地域公民館管理運営事業			決算書 P.350
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
4,873千円	5,016千円	143千円	97.1%	5,472千円

目的 弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。

主要な 事務・事業 及び 成果の 概要	○報償費	60千円	○委託料	2,059千円
	○需用費	2,312千円	・宿日直業務委託料	1,102千円
	・燃料費	59千円	・施設清掃委託料	476千円
	・光熱水費	1,863千円	・バス運転委託料	23千円
	・修繕料	121千円	・消防設備等保守点検	11千円
	・消耗品費等	269千円	・自家用電気工作物保安管	78千円
	○役務費	140千円	・建設設備定期報告書作成	369千円
	・通信運搬費	96千円	○使用料及び賃借料	302千円
	・手数料	27千円	・自動車借上料	64千円
	・保険料	17千円	・テレビ受信料	22千円
		・土地借上料	216千円	

社会教育事業	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額
社会教育事業	青少年教育	やさか探検隊	4回	25人	64千円
	成人教育	町民歩こう会	1回	30人	32千円
		剪定講座	5回	28人	30千円
		女子カアップ講座	3回	28人	21千円
		お菓子とパン教室	2回	19人	12千円

公民館利用	和室（1階）	161回	3,896人	大会議室	301回	5,999人
	和室（2階）	163回	4,431人	小会議室	353回	5,790人
	大ホール	321回	10,686人	調理実習室	121回	3,988人
	計			1,420回	34,790人	

主な財源	使用料	弥栄地域公民館使用料	163千円
	諸収入	社会教育事業等参加料	39千円

評価・課題等 ○地域の住民へ学習機会の提供することで広い年代層に生涯学習や社会教育活動を推進することができた。また地区の公民館と連携することで住民との交流も行うことができた。
○施設の老朽化が進み、今後維持管理経費の増加が予想されるが、地域の拠点施設であるため引き続き適正な維持管理と経費の削減に努める必要がある。
○広報を改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性の向上を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局/社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																								
細事業名	06 久美浜地域公民館管理運営事業			決算書 P.350																								
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																								
1,526千円	1,771千円	245千円	86.1%	1,771千円																								
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 69千円 ○委託料 64千円 ○需用費 1,143千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 267千円 ・燃料費 121千円 ・光熱水費 714千円 ・修繕費 41千円 ○役務費 224千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 181千円 ・手数料 34千円 ・保険料 9千円 ○施設警備委託料 61千円 ・消防設備等保守点検 3千円 ○使用料及び賃借料 26千円 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷機借上料 10千円 ・テレビ受信料 15千円 ・会場借上料 1千円 																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ人数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">社会教育事業</td> <td>家庭教育</td> <td>親と子のふるさと教室</td> <td>4回</td> <td>111人</td> <td>28千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成人教育</td> <td>美!姿勢塾</td> <td>4回</td> <td>16人</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>かばんづくり講座</td> <td>3回</td> <td>10人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>スマートフォン講座</td> <td>2回</td> <td>48人</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>初めての菜園教室(夏野菜編)</td> <td>1回</td> <td>21人</td> <td>11千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額	社会教育事業	家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	111人	28千円	成人教育	美!姿勢塾	4回	16人	24千円	かばんづくり講座	3回	10人	18千円	スマートフォン講座	2回	48人	11千円	初めての菜園教室(夏野菜編)	1回	21人
事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額																								
社会教育事業	家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	111人	28千円																							
	成人教育	美!姿勢塾	4回	16人	24千円																							
かばんづくり講座		3回	10人	18千円																								
スマートフォン講座		2回	48人	11千円																								
初めての菜園教室(夏野菜編)		1回	21人	11千円																								
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			13千円																								
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。 ○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。 																											
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																											

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03地区公民館管理運営事業																				
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書 P.352																				
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																				
5,047千円	5,594千円	547千円	90.2%	5,594千円																				
目的	地域住民への学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を支援する。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 網野地域の地区公民館の施設管理費、経常経費補助金など、管理維持にかかる経費を支出した。 ○地区公民館施設管理費 <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館施設管理等委託料(1館分) 480千円 ・地区公民館火災保険料等補助金(7館分) 2,020千円 ・その他地区公民館管理経費(10館分) 2,547千円 <ul style="list-style-type: none"> 報償費(地区公民館管理謝金) 1,056千円 需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料) 1,402千円 役務費(通信運搬費、手数料、保険料) 75千円 委託料(消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、地区公民館改修工事委託料) 9千円 使用料及び賃借料(ガス警報器使用料) 5千円 ○利用実績 <ul style="list-style-type: none"> ・網野地区公民館 																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>173回</td> <td>6,416人</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>187回</td> <td>4,016人</td> </tr> <tr> <td>小会議室</td> <td>154回</td> <td>3,281人</td> </tr> <tr> <td>公民館会議室</td> <td>38回</td> <td>506人</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>155回</td> <td>1,590人</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> <td>6回</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>713回</td> <td>15,867人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	利用回数	利用者数	大広間	173回	6,416人	大会議室	187回	4,016人	小会議室	154回	3,281人	公民館会議室	38回	506人	和室	155回	1,590人	調理室	6回	58人	合計	713回
区分	利用回数	利用者数																						
大広間	173回	6,416人																						
大会議室	187回	4,016人																						
小会議室	154回	3,281人																						
公民館会議室	38回	506人																						
和室	155回	1,590人																						
調理室	6回	58人																						
合計	713回	15,867人																						
主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金			352千円																				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者の利便性を確保するために必要な修繕を行うことによって、施設の機能を確保することができた。 ○網野地域には地区の公民館活動のために、市所有の施設のほか地区の集会所の一部を占用し、経費等の一部を市が負担している施設がある。他地域の状況を踏まえ、地区公民館の在り方について検討する必要がある。 																							
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																							

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費
細事業名	01 公民館一般経費			決算書 P.352
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
15,168千円	15,604千円	436千円	97.2%	15,788千円
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域公民館長の配置、公民館関係の研修並びに事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域公民館長の配置 13,893千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (166,500円×12か月×6人) 11,988千円 ・共済費 1,905千円 ○旅費 全国・近畿・府公民館大会参加等 261千円 ○需用費 公民館大会参加経費(資料代)、公民館資料代 646千円 公用車燃料、食糧費(来客用お茶)、車検修理代 ○役務費 自動車登録手数料、自動車損害保険料 167千円 ○委託料 バス運転手委託料 27千円 ○使用料及び賃借料 公民館大会参加有料道路通行料・駐車料 115千円 ○負担金、補助及び交付金 36千円 京都府公民館連絡協議会分担金 ○公課費 自動車重量税 23千円 			
主な財源				
評価・課題等	地域公民館の安定的な運営体制と、公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
47,559千円	47,901千円	342千円	99.2%	48,765千円
目的	図書館機能を活用した各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民の利用したい図書の把握に努め、知的欲求に応える学習環境の充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内6館(室)により全域サービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。また、他の関係機関と連携し各種事業を実施し、読書活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図書館協議会委員報酬・費用弁償(10人) 102千円 ○図書館6館の管理運営費 47,457千円 <ul style="list-style-type: none"> ・臨時・非常勤職員賃金(19人) 26,835千円 ・図書購入費(AV資料含む) 9,300千円 ・雑誌新聞購入費 1,211千円 ・図書システム保守料 289千円 ・図書館専用サイト使用料 1,452千円 ・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか) 8,370千円 ○具体的なサービス内容 <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助) ・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借) ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催 ・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 ・読み聞かせボランティアの活用・育成 ・ホームページ・図書館だより・市広報誌等を通じての広報活動 ・附属施設(あみの図書館集会所・研修室・情報創作室)の管理 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○市民ニーズを反映した、利用しやすく親しみの持てる図書館に近づけるよう努めるとともに、図書館の利用拡大、読書の推進を図ることができた。</p> <p>○貸出数は増加傾向にあり、図書を利用した多様な学習機会の提供を図った。</p> <p>○更なる市民への情報の提供、読書推進を図るため、図書館協議会において今後の市立図書館としての在り方を検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,858千円	5,015千円	3,157千円	37.0%	5,025千円
目的	民俗資料の調査保存、公開施設である資料館の維持管理を行い、郷土の文化遺産への住民の関心を高め、歴史を学ぶとともに、今後の民俗資料館等について検討を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	市民及び市外からの来訪者のために、豊富に残る市所蔵や寄贈を受けた民俗資料を適切に保管・公開し、文化財保護の普及啓発を図る各季の企画展（戦後70年関連した展示等）を実施するとともに、郷土資料館の維持管理運営を行った。 平成27年度入館者数 1,035人（平成26年度入館者数 904人）			
	○人件費（臨時職員2人分の賃金と労災保険料）	1,096千円		
	○旧郷小学校活用検討委員会謝金（委員12人×4回開催）	104千円		
	○旅費（旧郷小学校活用検討委員交通費）	62千円		
	○維持管理経費	596千円		
	・消耗品費	76千円		
	・燃料費、光熱水費	179千円		
	・修繕料	14千円		
	・電話料	72千円		
	・保険料	54千円		
・機械警備委託料（長期継続契約）	149千円			
・消防設備点検委託料	5千円			
・コピー機借上、テレビ受信、清掃用具借上料	35千円			
・原材料費（敷地整備用真砂土代）	12千円			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	2,018千円	
		実質的な予算執行率	92.1%	
	■平成28年度への繰越事業（旧郷小学校基本計画策定委託料）			2,997千円
	完了日 平成28年4月28日			
主な財源	使用料	郷土資料館入館料	30千円	
評価・課題等	○施設を適正に維持管理し、市内でかつて使用されていた生活道具（民俗資料）を来館者へ公開することで、郷土に残る文化遺産に対する住民の関心を高めることができた。			
	○市内小学生の社会科見学で、実物に触れさせるなど様々な工夫を行うことで学習効果の向上につながった。 ○昭和21年建築の旧木津小学校校舎を利用した建物は、木造であり施設の老朽化が進んでいるため、移転を検討中である。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	02古代の里資料館管理運営事業
細事業名	01 古代の里資料館管理運営事業			決算書 P.356
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
9,821千円	9,970千円	149千円	98.5%	10,309千円
目的	古代の里資料館の維持管理を行うことで、郷土の文化遺産に関しての住民の関心を高め、教育、文化にふれあい、歴史を学ぶことに資する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	市所蔵考古資料・美術工芸品を適切に保管・公開し、文化財の保護、普及啓発を図るため夏休み子ども陶芸教室、北但馬地震90年、戦後70年等の企画展示を実施するとともに、丹後古代の里資料館の維持管理運営を行った。 平成27年度入館者数 3,616人（平成26年度入館者数 3,124人）			
	○人件費	2,549千円		
	・資料館長報酬、共済費、費用弁償	資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円		
	・臨時職員賃金、共済費	3,289千円		
	臨時職員3人分の賃金と労災保険料、雇用保険料、社会保険料事業主負担分			
	○維持管理経費	1,408千円		
	・光熱水費	524千円		
	・消耗品等	201千円		
	・通信運搬費等役務費	127千円		
	・機械警備委託料	307千円		
・浄化槽維持管理委託料	305千円			
・土地借上料（2,915㎡）	395千円			
・その他管理経費（清掃用具借上・コピーリース・小修繕等）				
○体験用経費	69千円			
・原材料費（勾玉作り材料及び陶芸体験用材料）	49千円			
・報償費（窯焼謝礼）	454千円			
○工事請負費	144千円			
・特別収蔵庫温湿度記録計取替工事				
○備品購入費				
・展示ケース内温湿度記録用データログ2台等				
主な財源	使用料	古代の里資料館入館料	621千円	
	諸収入	古代の里資料館物品販売代金	5千円	
	諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料	128千円	
	諸収入	古代の里資料館書籍販売代金	187千円	
評価・課題等	○小中学校の地域学習の拠点施設として活用することで、市内小中学生に対して市内の歴史に関する知識を深め、関心を高めることができた。今後もより一層、小中学校の地域学習への活用を図っていく必要がある。			
	○開館から20年以上経過しているため、設備の更新が今後の検討課題である。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	03資料館等指定管理運営事業
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.358
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
	7,785千円	7,785千円	0千円	100.0% 7,785千円

目的 琴引浜鳴き砂文化館の適正な管理運営を行い、琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 鳴き砂や環境保全の学習施設として、指定管理制度により、掛津区が管理運営を行っている。教育施設の性格を持つとともに、山陰海岸ジオパークのPR展示を行うなど観光施設としても重要な拠点となっている。

平成27年度入館者数 12,361人 (平成26年度入館者数 9,572人)

○委託料 6,585千円
 指定管理者の管理運営に伴う管理委託料

○使用料及び賃借料 1,200千円
 建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料

主な財源

評価・課題等
 ○各種の展示事業に加えて、琴引浜をテーマにしたガイドウォークにも取り組み、積極的な管理運営に努めた。各種視察受け入れやジオパーク構想・ガイド事業への支援・協力などを行い京丹後市の代表的な施設としての役割を果たした。
 ○リピーターを含め市内外の利用者獲得へ向け、展示内容のリニューアルの検討などの取組を進めるとともに、経費の節減に努める必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局/文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業			決算書 P.358
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
	9,454千円	10,024千円	570千円	94.3% 9,692千円

目的 林業の振興、高齢者の介護予防、生きがいづくりの推進を支援し、スポーツ及びレクリエーションの振興を図ることによって、市民の福祉の向上を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。

○利用者数等

	回数	人数
林業センター	178回	1,629人
いさなご工房	218回	1,253人
いさなごコート	513回	10,500人
合計	909回	13,382人

○管理者経費及び臨時職員賃金 4,413千円
 ・施設管理者報酬(1人) 1,998千円
 ・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 298千円
 ・臨時職員賃金(2人) 2,115千円
 ・旅費 2千円

○管理運営経費 5,041千円
 ・需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料) 2,635千円
 ・役務費(通信運搬費、廃消火器処理手数料、浄化槽法定検査手数料、火災保険料) 200千円
 ・委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等) 346千円
 ・使用料及び賃借料(テレビ受信料、機械器具借上料) 50千円
 ・備品購入費(マイコン付横扉式電気窯1台) 1,810千円

主な財源
 使用料 峰山林業総合センター使用料 89千円
 使用料 いさなご工房使用料 621千円
 使用料 いさなごコート使用料 333千円
 使用料 公有財産使用料 95千円
 諸収入 峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料 319千円

評価・課題等
 ○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート(屋根付ゲートボール場)及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供し、充実したスポーツ・文化活動に貢献することができた。
 ○施設の運営体制について今後、検討していく必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局/社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスターズビレッジ管理運営事業
細事業名	01 マスターズビレッジ管理運営事業			決算書 P.358
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
14,807千円	15,252千円	445千円	97.0%	15,542千円
目的	大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。			
	○利用者数			
	展示室	利用者数	2,569人	
	会議室	利用者数	1,666人	
	陶芸体験	入場者数	1,445人	
		内体験者数	(1,071人)	
	染色体験	入場者数	1,169人	
		内体験者数	(886人)	
	その他	利用者数	3,447人	
	ふれあいスポーツ広場	利用者数	8,043人	
合計		18,339人		
○施設管理運営委託費				
・マスターズビレッジ管理委託料			10,642千円	
○施設維持管理経費				3,849千円
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等）			3,087千円	
・役務費（通信運搬費、火災保険料等）			120千円	
・委託料（施設警備委託料、草刈委託料等）			575千円	
・使用料及び賃借料（テレビ受信料、清掃用具借上料等）			59千円	
・原材料費			8千円	
○体験事業経費				316千円
・需用費（体験事業材料代）				
主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	2,043千円	
	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	294千円	
	使用料	公有財産使用料	75千円	
	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	59千円	
評価・課題等	○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。			
	○効率的・効果的な運営を図るため、公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しを検討する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書 P.360
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,193千円	1,277千円	84千円	93.4%	1,277千円
目的	地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。			
	○利用実績			
	・会議室等			
	区分	利用回数	利用者数	
	会議室	42回	502人	
	料理実習室	23回	239人	
	和室1	74回	604人	
	和室2	74回	604人	
	多目的ホール	167回	2,841人	
	合計	380回	4,790人	
・図書室				
開室日数	248日			
利用者数	39人			
貸出冊数	197冊			
○施設維持管理費				1,193千円
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）			627千円	
・役務費（通信運搬費、火災保険料）			80千円	
・委託料（施設管理委託料）			480千円	
・使用料及び賃借料（清掃用具借上料）			6千円	
主な財源	諸収入	たちばな会館光熱水費負担金		306千円
評価・課題等	○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。			
	○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている施設の管理方法については、引き続き地域の意向を聞きながら進める必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書 P.360
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,057千円	2,110千円	53千円	97.4%	2,086千円

目的	人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。																							
	<p>○利用実績</p> <p>・会議室等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階和室</td> <td>146回</td> <td>1,144人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>19回</td> <td>132人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>15回</td> <td>79人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>162回</td> <td>1,603人</td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>33回</td> <td>1,078人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>375回</td> <td>4,036人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○施設維持管理費 1,420千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 658千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 59千円 ・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等） 682千円 ・使用料及び賃借料（清掃用具借上料） 21千円 <p>○工事請負費 637千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野教育会館大ホール内装改修工事 				区分	利用回数	利用者数	1階和室	146回	1,144人	料理実習室	19回	132人	講義室	15回	79人	大ホール	162回	1,603人	全館	33回	1,078人	合計	375回
区分	利用回数	利用者数																						
1階和室	146回	1,144人																						
料理実習室	19回	132人																						
講義室	15回	79人																						
大ホール	162回	1,603人																						
全館	33回	1,078人																						
合計	375回	4,036人																						
主な財源																								
評価・課題等	<p>○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。</p> <p>○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている施設の管理方法については、引き続き地域の意向を聞きながら進める必要がある。</p>																							
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																							

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	01文化財保護審議会委員設置事業
細事業名	01 文化財保護審議会委員設置事業			決算書 P.362
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
249千円	370千円	121千円	67.2%	517千円

目的	文化財の指定解除等の諮問機関である文化財保護審議会で、文化財の保全及び活用について調査・審議を行うことで、市の文化財の保全や活用に資する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○文化財保護審議会の開催経費 162千円</p> <p>市文化財の指定・管理等に関する事項や文化財関係事業、文化財保護普及啓発等を検討するため審議会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 4千円×34人（4回） 136千円 ・費用弁償 26千円 <p>○両丹文化財保護連絡協議会への参加経費 40千円</p> <p>平成27年度は舞鶴市の赤れんがパークを会場に開催された。7つの市町の文化財保護審議会委員や関係者を含め約60人が参加し交流を深めた。地域に伝わる文化財の活用方法を中心に研修が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 7千円×5人 35千円 ・費用弁償 5千円 <p>○文化財保護審議会委員視察研修費 47千円</p> <p>平成27年12月16日 （京都文化博物館・公用車使用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費（7人） 12千円 ・その他経費 35千円 （燃料費、バス運転委託料、有料道路通行料） 			
	主な財源			
評価・課題等	<p>○両丹文化財保護連絡協議会へ参加し、各市町間において意見交流を行うことにより研鑽を積むことができた。</p> <p>○委員視察研修では大丹後展の見学を行うとともに、展示施設の活用にかかる視察を行い、今後の文化財行政への活用を検討することができた。</p> <p>○審議会から文化財指定について答申を受け、新たに無明の滝と霧降りの滝の2件を市指定文化財として登録することができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業	
細事業名	01 文化財保護啓発事業			決算書	P.362
総合計画	計画項目	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,253千円	2,306千円	53千円	97.7%	2,038千円	
目的	市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高める。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>市民及び来訪者のために「京丹後市史」や文化財の調査成果を周知する講座（文化財セミナー・京丹後史博士育成講座）、企画展示等を開催した。また丹後・東海地方の文化交流調査事業は、報告書発刊を記念したシンポジウムを京丹後市と名古屋の2会場で開催したほか、引き続き残された課題の解決に向け調査事業を継続して行った。</p> <p>○丹後・東海地方の文化交流調査事業 調査事業謝金（調査者4人、謝礼・費用弁償）、事務経費 252千円 報告書増刷（1,000部）印刷費 378千円 丹後・東海地方の文化方言シンポジウム（京丹後市） 6月27日 参加者100人 講師謝金・費用弁償（2人） 193千円 丹後・東海地方の文化方言シンポジウム（名古屋市） 9月26日 参加者130人 講師謝金・費用弁償（2人） 136千円 丹後東海地方の文化交流解説パネル作成（22枚） 201千円 看板作成、チラシ印刷費、事務経費 552千円 ○文化財セミナー 講師（5人）謝金・費用弁償、看板作成 324千円 第1回（9月18日）60人、第2回（9月22日）100人、第3回（11月16日）40人 第4回（3月8日）45人、第5回（3月11日）38人 ○「京丹後史博士」育成講座 全10講座、延べ受講者201人 外部講師（7人）報償費・費用弁償 37千円 ○網野郷土資料館まつり 「織りの実演」謝礼（2人） 12千円 ○丹後古代の里資料館企画展示 展示パネル作成、事務経費等 95千円 春季企画展示「北但馬地震から90年」（4月25日～7月21日） 夏季企画展示「丹後の村から見た戦争-村人と兵隊-」（7月25日～11月3日） ○コウノトリ啓発看板作成 73千円</p>				
主な財源	諸収入 京丹後史博士育成事業資料代				15千円
評価・課題等	<p>○文化財セミナー等の講座では、『京丹後市史』の内容を市民により深く理解いただく機会を提供できた。また、市ケーブルテレビの特集番組の放映により市民に広く情報提供することができた。</p> <p>○丹後東海地方の文化交流事業では、報告書発刊を記念したシンポジウムを京丹後市と名古屋市の2か所で開催し、両地域での啓発事業が実施できた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業	
細事業名	01 文化財保護啓発事業（繰越）			決算書	P.362
総合計画	計画項目	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
497千円	497千円	0千円	100.0%	497千円	
目的	京丹後市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高める。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>丹後と東海地方はその方言が類似しており、両地方の言葉と文化の共通性について調査をして、報告書を刊行した。</p> <p>○『丹後・東海地方の文化方言』報告書印刷（1,000部） 497千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	平成26年に実施した丹後・東海地方の文化・方言等関係調査事業の内容を報告書にまとめ、市民に対して啓発した。また報告書発刊を記念したシンポジウムを京丹後市と名古屋の2会場で開催、販売を行うことで地域間の交流にも貢献できた。				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業						
細事業名	01 市指定文化財等補助金			決算書 P.362						
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額						
2,500千円	2,500千円	0千円	100.0%	2,500千円						
目的	文化財の修理などの保全事業に対して補助金を交付することにより、貴重な文化財を守り次世代に引き継ぐ。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○京丹後市指定文化財等補助金 16件 2,500千円</p> <p>内訳 ・社寺等文化資料保全補助金該当分 13件 2,146千円</p> <p>・国、府指定、財団補助金該当分 3件 354千円</p> <p>事業対象は寺院の建造物修理、神社覆屋の修理、郷土芸能の道具の修理、絵画の修理などで、事業費の総額は、29,476千円であった。</p> <p>※参考 平成26年度事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>補助件数</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>事業総額</td> <td>16,531千円</td> </tr> </table>				補助件数	14件	補助金額	2,000千円	事業総額	16,531千円
補助件数	14件									
補助金額	2,000千円									
事業総額	16,531千円									
主な財源										
評価・課題等	文化財の保全のために本年度より補助金の額を増やして交付することにより、文化財所有者等の負担軽減と貴重な文化財の保全に寄与することができた。									
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課									

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業
細事業名	02 史跡等維持管理事業			決算書 P.362
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,307千円	2,310千円	3千円	99.8%	2,310千円
目的	指定文化財やそれに関連する施設の草刈りや補修等の維持管理を行うことにより、文化財の適切な管理と活用を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○史跡等草刈委託・文化財施設環境美化委託料 1,750千円</p> <p>史跡等用地の草刈、清掃により文化財見学の利用供与や、維持管理を行った。網野銚子山古墳、神明山古墳、函石浜遺跡、赤坂今井墳墓、産土山古墳、竹野神社など18件</p> <p>○指定文化財関連施設管理経費 43千円</p> <p>郷村断層等の指定文化財施設の維持経費 11千円</p> <p>火災保険料（旧口大野村役場、郷村断層施設、浜詰遺跡施設） 32千円</p> <p>○京丹後市指定文化財看板等設置事業（土地借上、工事、修繕費） 514千円</p> <p>市指定文化財等の看板2基を設置、また関連施設等の看板修繕、案内板増設などを行った他、設置について土地借上料を支出した。</p>			
主な財源				
評価・課題等	○史跡や周辺施設等の環境整備を行うことにより、文化財の保全が図られ、文化財見学等の利用促進につながった。 ○指定文化財については案内看板等の整備を行い、来訪者の利便性向上と文化財の保護啓発を図る必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	04市史編さん事業	
細事業名	01 市史編さん事業（繰越）			決算書	P.364
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
3,334千円	7,850千円	4,516千円	42.4%	7,850千円	
目的	京丹後市史を刊行し、京丹後市の歴史や自然環境の特徴を多くの市民に知らせる。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>前年度繰越事業により、京丹後市史本文編1冊と、資料編1冊を発刊した。これにより、平成28年度に発刊予定の資料編1冊（京丹後市のまちなみ・建築）以外の市史は完成した。 （当初計画は、本文編2冊、資料編12冊）</p> <p>○京丹後市史本文編『図説京丹後市の自然環境』印刷（1,000部） 1,741千円 2冊目の本文編として作成。</p> <p>○京丹後市史資料編『京丹後市の古地図』印刷（600部） 1,488千円 11冊目の資料編として作成。</p> <p>○京丹後市史資料編『京丹後市の古地図』原稿作成謝金（2名分） 105千円 『京丹後市の古地図』原稿執筆を依頼した2名の先生への原稿作成謝金。</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○平成27年度に発刊する予定であった3冊のうち2冊を発刊することができたが、残り1冊（まちなみ・建築）については、平成28年度に発刊し、事業終了とする予定である。</p> <p>○本誌を文化財セミナー等で活用することができた。</p> <p>○市史編さん事業により明らかになったことを多くの市民へ普及啓発するとともに、文化財保護行政の今後の指針に役立てていく。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	05文化財整理事業	
細事業名	01 文化財整理事業			決算書	P.364
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
265千円	303千円	38千円	87.4%	234千円	
目的	市が保有する膨大な写真を調査し、重要な写真をスキャニングしてデジタル化を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○画像デジタルデータ化整理事業 265千円 臨時職員賃金（1人分） （期間：平成28年2月1日～平成28年3月30日 24日間）</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○寄贈を受けた写真資料をデジタル化することで、文化財啓発活動だけでなく観光関連資料としても有効活用が期待できる。</p> <p>○平成27年度は3,685点をデジタル化できた。</p> <p>○未作業のネガフィルムが多くあり、劣化が懸念されることから、計画的に資料のデジタル化を進める必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	06遺跡整備事業
細事業名	01 遺跡整備事業			決算書 P.364
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
14,595千円		14,859千円	264千円	98.2% 17,145千円

目的 丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。

主要な事務・事業及び成果の概要

国史跡網野銚子山古墳について、平成23年に策定された「網野銚子山古墳整備基本計画」に基づき史跡の保存を図るべく、史跡整備検討委員会を設置し、その指導を受け史跡指定地内の一部を発掘調査し、古墳全体の精密測量を実施した。また史跡指定地内と周辺の土地確定などの対応を行った。

○網野銚子山古墳整備事業費

- ・報酬 史跡整備に関する専門委員の会議報酬 88千円
- ・共済費 発掘調査補助員に関する労災・社会保険料等 102千円
- ・賃金 発掘調査補助員賃金 1,550千円
- ・旅費 史跡整備に関する専門委員旅費、関係者協議 220千円
- ・需用費 調査に関連する消耗品、発電機ガソリン代ほか 47千円
- 写真現像費 15千円
- ・役務費 簡易トイレし尿汲取料 2千円
- ・委託料 草刈委託料 313千円
- 測量委託料 10,234千円
- 人材派遣委託料 1,266千円
- 解体処分等作業委託料 399千円
- ・使用料及び賃借料 関係者協議に関する有料道路通行料 38千円
- 発掘調査に係る事務所、機械等借上料 321千円

主な財源 国補 国宝重要文化財保存整備費補助金(1/2) 6,450千円

評価・課題等

○網野銚子山古墳の環境整備を行ったことで、後世の削平(墳丘部の人工的な土地改変、掘削)、崩落等で影響を受けている墳丘裾部を復元設計するためのデータを蓄積することができた。

○同古墳の整備を行うにあたり、古墳全体の詳細な現況の把握が課題であったが、今回の測量で詳細な現況地形データを得ることができた。

事業所管課 教育委員会事務局/文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	07遺跡発掘調査等事業
細事業名	01 遺跡発掘調査等事業			決算書 P.364
総合計画	計画項目 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
2,101千円		2,197千円	96千円	95.6% 2,197千円

目的 発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り文化財の保護・活用につなげる。

主要な事務・事業及び成果の概要

峰山途中ヶ丘公園駐車場新設計画に伴う途中ヶ丘遺跡の試掘調査及び府営ほ場整備事業の計画に伴う女布遺跡の試掘調査を実施するとともに、年度末にそれぞれ調査報告書を刊行した。

併せて、峰山・大宮地域の一部において詳細遺跡分布調査を行い、遺跡台帳の整理を行った。

○途中ヶ丘遺跡試掘調査 975千円

- ・現地調査期間 平成27年5月20日～5月29日
- ・調査成果 開発予定地内での遺構(生活の痕跡等)は見られなかった。(経費内訳) 雇用保険等 3千円 伐採委託料等 505千円
- 補助員賃金 134千円 重機等借上 288千円
- 報告書印刷費等 45千円

○女布遺跡試掘調査 372千円

- ・現地調査期間 平成27年10月20日～10月28日
- ・調査成果 自然堆積層の下層に自然流路を確認したが、開発予定地内での遺構(生活の痕跡等)は見られなかった。(経費内訳) 雇用保険等 1千円 し尿汲取料 2千円
- 補助員賃金 84千円 作業員派遣委託等 73千円
- 協議旅費 10千円 重機等借上料 136千円
- 報告書印刷費等 66千円

○詳細遺跡分布調査 754千円

- ・現地調査期間 平成28年1月4日～3月31日
- ・調査成果 調査地域内で9基の小規模古墳、1か所の城館遺構を新規確認(経費内訳) 雇用保険等 10千円 地図コピー代等 58千円
- 補助員賃金 567千円 車両借上料 119千円

主な財源 国補 府補 国宝重要文化財等保存整備費補助金(1/2) 1,000千円

埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金(1/4) 500千円

評価・課題等

○開発が計画されている地区において試掘調査を実施したことにより、開発時の埋蔵文化財の調整を行うための基礎資料を整理することができた。

○将来の開発に備えて円滑な調整と文化財の保護・活用を図るため、市内遺跡の分布調査・範囲確認調査を随時進めていく必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局/文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	08丹後展開催事業	
細事業名	01 丹後展開催事業			決算書	P.366
総合計画	計画項目	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
22,897千円		23,124千円		227千円	99.0 % 28,736千円
目的	丹後各地に残る貴重な文化財を一堂に集めた「日本のふるさと大丹後展」を京都文化博物館（京都市中京区）で開催し、丹後の魅力を発信する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都文化博物館との共催で「日本のふるさと大丹後展」（12月5日～1月17日）を開催し、あわせて丹後の魅力を伝えるための関連行事として大物産展や陶けんコンサート、京都府立大学大学院生による展示解説、職員によるギャラリートークを開催した。また、展示会の内容を広く市民へ還元するための講演会等を丹後で開催した。 総入場者数18,479人（うち有料入場者数4,978人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○丹後展専門委員報酬・費用弁償等（補助業務1人、週4日勤務） 2,160千円（日額9,000円×200日） ○関連講演会「大丹後展のみどころを探る」 峰山総合福祉センター 241千円 講師謝金・費用弁償（4人）12月12日 参加者 200人 ○陶けんコンサート 京都文化博物館 219千円 謝金・費用弁償（2人） 12月13日 参加者40人 ○オープニング丹後大物産展 12月5日 京都文化博物館中庭ウッドデッキ 138千円 会場設営（テント設営・看板設置等）委託料、会場使用料（中庭） ○展示会図録原稿謝金（8人） 350千円 ○展示会図録、ポスター・チラシ、案内状・封筒、袋等印刷費 2,762千円 ○美術品専門業者による展示会作品運送費、展示一貫保険料 3,733千円 ○展示広報（鉄道広告・看板設置等）委託料、京都新聞主催名義料 3,056千円 ○展示会場設営等業務委託料（展示ケース・パネルの製作・設置等） 3,240千円 ○展示会場受付（チケット確認）、展示室監視等業務委託料 1,548千円 ○音声ガイド作成委託料（展示音声案内の原稿・音声データ作成） 299千円 ○展示会場（京都文化博物館）使用料 3,482千円 ○展示作品出展料、写真パネル・図録掲載用写真使用料 288千円 ○担当職員旅費（打ち合わせ、資料調査、借用、設営、入替、返却等） 747千円 ○その他の消耗品、郵送料等事務経費 634千円 				
主な財源	府補	丹後半島振興広域連携促進事業費補助金		1,619千円	
	諸収入	丹後展入場料		2,340千円	
	諸収入	丹後展物品販売代金		973千円	
評価・課題等	<p>○重要文化財8件、京都府指定文化財15件を含む137件の貴重な資料を一堂に集め展示会を開催することができた。また展示会及び関連行事を京都文化博物館で開催したことにより、京阪神の方々から丹後の魅力を伝えることができた。</p> <p>○関連行事のうち講演会を京丹後市内で開催し、市民への啓発を行うことができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	50文化財保護一般経費	
細事業名	01 文化財保護一般経費			決算書	P.366
総合計画	計画項目	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
528千円		578千円		50千円	91.3 % 578千円
目的	文化財保管施設の維持管理及び各種文化財保護関係団体の活動を推進し、文化財の保護と活用を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財関係加盟団体経費 70千円 京丹後市が加盟する文化財関係団体負担金等 <ul style="list-style-type: none"> ・全国史跡整備市町村協議会 40千円 ・全史協近畿地区協議会 10千円 ・全国鳴き砂ネットワーク 20千円 ○文化財収蔵施設維持管理費 333千円 資料館以外で所管している文化財収蔵施設に係る維持管理費（成路分校、十楽倉庫、旧三重保育所、丹後震災記念館） <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 39千円 ・電話料・火災保険料 130千円 ・機械警備委託料・草刈委託料 105千円 ・修繕料（看板） 59千円 ○一般事務経費 125千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 15千円 ・燃料費 6千円 ・旅費（鳴き砂サミット参加ほか） 104千円 				
主な財源					
評価・課題等	文化財保護事務及び所管施設の維持管理を適切に実施し、文化財の保護と活用を図ることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01ｽﾎﾟｰﾂ推進委員活動事業
細事業名	01 ｽﾎﾟｰﾂ推進委員活動事業			決算書 P.368
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
	3,469千円	3,645千円	176千円	95.1%
執行率	(参考) 当初予算額 4,086千円			

目的	市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。			
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>スポーツ推進委員53人を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 2,459千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬(市職員3人を除く50人分) ○旅費 671千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員活動費用弁償 655千円 ・職員旅費 16千円 ○需用費 57千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 46千円 ・燃料費 11千円 ○役務費 98千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ安全保険料 98千円 ○委託料 80千円 <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料 80千円 ○使用料及び賃借料 18千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 16千円 ・駐車場使用料 2千円 ○負担金、補助及び交付金 86千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 48千円 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 14千円 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 24千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○「ノルディック・ウォーキング」を重点推進種目として普及に取り組んだ結果、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。</p> <p>○市民のスポーツの習慣化を進めるために、より多くの方に参加してもらえよう地区公民館等への働きかけや開催方法などの工夫が必要である。</p> <p>○スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図るとともに、推進委員確保のための対策を検討する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書 P.368
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
	20,517千円	20,517千円	0千円	100.0%
執行率	(参考) 当初予算額 20,217千円			

目的	スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。			
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市スポーツ少年団及びスポーツクラブに対して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市体育協会補助金 15,727千円 <ul style="list-style-type: none"> ・年12回の常任理事会開催 ・市体協での体育事業開催 ・年3回の広報誌発行 ・各町支部での各種スポーツ大会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 峰山町(みねやま駅伝大会 11/7 ほか) 大宮町(大宮町一周駅伝競走大会 11/29 ほか) 網野町(網野町ソフトバレーボール 大会3/20 ほか) 丹後町(町内盆野球大会 8/13~8/14 ほか) 弥栄町(弥栄招待少年サッカー大会 7/5 ほか) 久美浜町(軟式野球大会 6/14 ほか) ○京丹後市スポーツ少年団補助金 4,390千円 <ul style="list-style-type: none"> ・72団体、1,649人 ・指導者講習会(12/19講演会・パネルディスカッション、3/12講演会) ○子どもスポーツ障害対策予防事業補助金 300千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ障害予防事業(肘肩検診事業 558人受診) ○総合型地域スポーツクラブ活動補助金 100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室、大会の実施、異世代間の交流イベントの実施 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。</p> <p>○ジュニアスポーツの競技力の向上を図るため、市内の青少年教室を京丹後市スポーツ少年団として組織化し活動支援や指導者育成に努めた。</p> <p>○今後は、指導者の育成・確保や青少年のスポーツ活動への参加促進への支援を通じて、組織の自立促進を図っていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書 P.368
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
267千円	311千円	44千円	85.8%	311千円
目的	社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るため、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市スポーツ推進計画で掲げた市民のスポーツ推進に関する各施策について、進捗状況を管理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 112千円 スポーツ推進審議会 (委員12人、審議会3回開催) <ul style="list-style-type: none"> ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会(6月3日開催) <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ②大相撲京丹後場所について ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会(11月5日開催) <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ②スポーツ施設の整備について ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会(3月17日開催) <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ○旅費 30千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員費用弁償 16千円 ・職員旅費 14千円 ○需用費 121千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 121千円 ○使用料及び賃借料 4千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 4千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○スポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項についての意見をいただくことにより、市民の意向を反映した施策を推進することができた。</p> <p>○京丹後市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取組を進める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01京府民総合体育大会事業																																																																								
細事業名	01 京府民総合体育大会事業			決算書 P.370																																																																								
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																																								
1,533千円	1,536千円	3千円	99.8%	1,508千円																																																																								
目的	京府民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、競技力の向上を目指すとともに選手の費用負担の軽減を図る。																																																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>第38回京府民総合体育大会への京丹後市代表選手の派遣のため、京丹後市体育協会へ補助金を交付した。成績は26市町村中、総合5位入賞であった。各競技ではゲートボール競技で男子、ゴルフ競技が優勝、ソフトボール競技で女子が準優勝だった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大会派遣費補助金 1,500千円 ○閉会式出席職員旅費・有料道路通行料等 33千円 <p>【大会結果概要】 総合成績：第5位(26市町村)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技種目</th> <th>開催日</th> <th>延べ参加者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソフトテニス</td> <td>10/18</td> <td>17人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ソフトボール</td> <td>10/11, 18, 25</td> <td>男子20人/女子20人</td> <td>女子準優勝</td> </tr> <tr> <td>テニス</td> <td>10/24, 25</td> <td>16人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軟式野球</td> <td>10/25, 11/1, 8</td> <td>20人</td> <td>第5位</td> </tr> <tr> <td>ソフトバレーボール</td> <td>10/25</td> <td>成年6人/壮年9人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>陸上競技</td> <td>11/1</td> <td>20人</td> <td>第4位</td> </tr> <tr> <td>グラウンド・ゴルフ</td> <td>10/25</td> <td>8人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲートボール</td> <td>11/8</td> <td>男子5人/女子7人</td> <td>男子優勝</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>10/31, 11/1</td> <td>男子15人/女子15人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>11/7, 8</td> <td>21人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バドミントン</td> <td>11/8</td> <td>12人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>8/28, 29, 11/14, 15</td> <td>男子18人/女子18人</td> <td>男子第3位</td> </tr> <tr> <td>ボウリング</td> <td>11/15</td> <td>7人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>卓球</td> <td>11/22</td> <td>10人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>駅伝</td> <td>2/14</td> <td>19人</td> <td>第4位</td> </tr> <tr> <td>ゴルフ</td> <td>10/30</td> <td>6人</td> <td>優勝</td> </tr> <tr> <td colspan="2">参加者合計</td> <td>289人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				競技種目	開催日	延べ参加者数	備考	ソフトテニス	10/18	17人		ソフトボール	10/11, 18, 25	男子20人/女子20人	女子準優勝	テニス	10/24, 25	16人		軟式野球	10/25, 11/1, 8	20人	第5位	ソフトバレーボール	10/25	成年6人/壮年9人		陸上競技	11/1	20人	第4位	グラウンド・ゴルフ	10/25	8人		ゲートボール	11/8	男子5人/女子7人	男子優勝	バレーボール	10/31, 11/1	男子15人/女子15人		サッカー	11/7, 8	21人		バドミントン	11/8	12人		バスケットボール	8/28, 29, 11/14, 15	男子18人/女子18人	男子第3位	ボウリング	11/15	7人		卓球	11/22	10人		駅伝	2/14	19人	第4位	ゴルフ	10/30	6人	優勝	参加者合計		289人	
競技種目	開催日	延べ参加者数	備考																																																																									
ソフトテニス	10/18	17人																																																																										
ソフトボール	10/11, 18, 25	男子20人/女子20人	女子準優勝																																																																									
テニス	10/24, 25	16人																																																																										
軟式野球	10/25, 11/1, 8	20人	第5位																																																																									
ソフトバレーボール	10/25	成年6人/壮年9人																																																																										
陸上競技	11/1	20人	第4位																																																																									
グラウンド・ゴルフ	10/25	8人																																																																										
ゲートボール	11/8	男子5人/女子7人	男子優勝																																																																									
バレーボール	10/31, 11/1	男子15人/女子15人																																																																										
サッカー	11/7, 8	21人																																																																										
バドミントン	11/8	12人																																																																										
バスケットボール	8/28, 29, 11/14, 15	男子18人/女子18人	男子第3位																																																																									
ボウリング	11/15	7人																																																																										
卓球	11/22	10人																																																																										
駅伝	2/14	19人	第4位																																																																									
ゴルフ	10/30	6人	優勝																																																																									
参加者合計		289人																																																																										
主な財源																																																																												
評価・課題等	<p>○府民総体出場選手の負担の軽減を図ることができた。</p> <p>○平成27年度は、総合成績が過去最高位の5位入賞を果たし、競技力の向上につながった。</p>																																																																											
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																																																											

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	02市民体育大会事業																																																									
細事業名	01 市民体育大会事業			決算書	P.370																																																								
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																									
2,900千円	2,900千円	0千円	100.0%	3,300千円																																																									
目的	京丹後市体育大会の開催を支援することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ推進を図り、スポーツを通して市民相互が交流することで本市の活性化を図る。																																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	市民を対象とした市内唯一の総合体育大会であり、その継続のため開催経費、選手派遣経費等を主催団体である京丹後市体育協会へ補助金として交付した。																																																												
	○市民総合体育大会補助金 2,900千円																																																												
	【大会結果概要】 開催日：9月6日(日) 総合優勝：峰山 総合準優勝：大宮																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技種目</th> <th>参加人数</th> <th>結果(優勝)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 陸上</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>2 軟式野球</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>3 卓球</td> <td>68人</td> <td>大宮</td> </tr> <tr> <td>4 バレーボール</td> <td>230人</td> <td>男子：峰山/女子：網野/家庭婦人：峰山</td> </tr> <tr> <td>5 ソフトボール</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>6 ソフトテニス</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>7 剣道</td> <td>31人</td> <td>峰山</td> </tr> <tr> <td>8 ゲートボール</td> <td>88人</td> <td>男子：大宮/女子：大宮</td> </tr> <tr> <td>9 バドミントン</td> <td>75人</td> <td>峰山</td> </tr> <tr> <td>10 サッカー</td> <td>126人</td> <td>久美浜</td> </tr> <tr> <td>11 テニス</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>12 グラウンド・ゴルフ</td> <td>127人</td> <td>男子：峰山/女子：峰山</td> </tr> <tr> <td>13 バスケットボール</td> <td>158人</td> <td>男子：丹後/女子：大宮</td> </tr> <tr> <td>14 ゴルフ</td> <td>92人</td> <td>久美浜</td> </tr> <tr> <td>15 ボウリング</td> <td>56人</td> <td>大宮</td> </tr> <tr> <td>16 ソフトバレーボール</td> <td>116人</td> <td>久美浜</td> </tr> <tr> <td>参加者合計</td> <td>1,167人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					競技種目	参加人数	結果(優勝)	1 陸上	-	雨天のため競技中止	2 軟式野球	-	雨天のため競技中止	3 卓球	68人	大宮	4 バレーボール	230人	男子：峰山/女子：網野/家庭婦人：峰山	5 ソフトボール	-	雨天のため競技中止	6 ソフトテニス	-	雨天のため競技中止	7 剣道	31人	峰山	8 ゲートボール	88人	男子：大宮/女子：大宮	9 バドミントン	75人	峰山	10 サッカー	126人	久美浜	11 テニス	-	雨天のため競技中止	12 グラウンド・ゴルフ	127人	男子：峰山/女子：峰山	13 バスケットボール	158人	男子：丹後/女子：大宮	14 ゴルフ	92人	久美浜	15 ボウリング	56人	大宮	16 ソフトバレーボール	116人	久美浜	参加者合計	1,167人			
競技種目	参加人数	結果(優勝)																																																											
1 陸上	-	雨天のため競技中止																																																											
2 軟式野球	-	雨天のため競技中止																																																											
3 卓球	68人	大宮																																																											
4 バレーボール	230人	男子：峰山/女子：網野/家庭婦人：峰山																																																											
5 ソフトボール	-	雨天のため競技中止																																																											
6 ソフトテニス	-	雨天のため競技中止																																																											
7 剣道	31人	峰山																																																											
8 ゲートボール	88人	男子：大宮/女子：大宮																																																											
9 バドミントン	75人	峰山																																																											
10 サッカー	126人	久美浜																																																											
11 テニス	-	雨天のため競技中止																																																											
12 グラウンド・ゴルフ	127人	男子：峰山/女子：峰山																																																											
13 バスケットボール	158人	男子：丹後/女子：大宮																																																											
14 ゴルフ	92人	久美浜																																																											
15 ボウリング	56人	大宮																																																											
16 ソフトバレーボール	116人	久美浜																																																											
参加者合計	1,167人																																																												
主な財源																																																													
評価・課題等	○市体育事業のメイン行事として定着しており、市民の競技力の向上、スポーツ振興、スポーツを通じた交流、体力づくり、生きがいづくり及び地域の活性化に貢献できた。 ○競技人口の高齢化に伴う、競技種目の減少など若年層の参加確保が課題である。																																																												
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																																												

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	03地域スポーツ推進事業	
細事業名	01 地域スポーツ推進事業			決算書	P.370
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
5,324千円	5,409千円	85千円	98.4%	5,249千円	
目的	気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなどスポーツを通じた市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活の確保を目指す。				
主要な事務・事業及び成果の概要	市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。				
	○報償費 53千円				
	<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ大会等審判員謝金 18千円 各種スポーツ大会入賞記念品 35千円 				
	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費(消耗品費、燃料費、食糧費、印刷製本費、修繕料) 541千円 ○役務費(新聞折込手数料) 7千円 ○委託料 2,455千円 ・カヌースプリント春季・秋季開催準備及び大会運営 1,106千円 (5月16日、10月31日)112人参加 ・市長杯中学生野球大会開催(5月30日～31日)市内6校参加 133千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料(11月3日)97人参加 17千円 ・久美浜湾一周駅伝大会運営(11月23日)618人参加 1,056千円 ・久美浜湾一周駅伝大会バス運転委託料 143千円 ○備品購入費 218千円 ・ノルディック・ウォーキング用ボール 63セット ○負担金、補助金及び交付金 2,050千円 ・近畿高等学校駅伝競走大会(11月15日～16日)1,400人参加 1,000千円 ・あみの八丁浜ロードレース大会(10月29日)550人参加 1,050千円 				
主な財源	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)			1,700千円
評価・課題等	○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。 ○各種委託事業及び補助事業の在り方について見直す必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	05全国高等学校総合体育大会事業
細事業名	02 全国高等学校総合体育大会開催事業			決算書 P.370
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
13,116千円	13,148千円	32千円	99.7%	14,564千円
目的	全国高等学校総合体育大会カヌー競技が久美浜湾カヌーレーシング競技場で開催されるため、京都府と協力して大会の運営を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大会の開催に向けて、競技場内の施設・設備を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 360千円 報償物品(参加記念品) 360千円 ○需用費 3,405千円 修繕料(大会会場カヌー艇庫更衣室・施設内門扉・公用車修繕 ・ゴールランドマーク用支柱・屋外屋内照明設備) 3,405千円 ○役務費 1千円 手数料(事故証明書手数料) 1千円 ○委託料 168千円 バス運転委託料(大会役員等送迎バス運転委託料) 168千円 ○補助金 9,182千円 高校総体カヌー競技大会開催事業補助金 9,182千円 ※全国高等学校総合体育大会種目別(カヌー)総事業費:46,867千円 <p>【大会規模・期間8月3日から8月8日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加選手・監督 765人 運営役員等 761人 来場者 約5,000人 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○京丹後市スポーツ推進計画の目標として掲げている全国級の競技大会を久美浜湾カヌー競技場で開催することができた。</p> <p>○宿泊を伴う大会であり、観光関係者との連携を深めることで、スポーツを通じたまちづくりの推進を図った。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業																										
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書 P.372																										
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																										
54,754千円	55,329千円	575千円	98.9%	56,786千円																										
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料) 30,059千円 ○役務費(通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等) 1,497千円 ○委託料(運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等) 16,420千円 ○使用料及び賃借料(土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料等) 628千円 ○工事請負費(三津体育館屋根防水工事、大宮自然運動公園遊具修繕等) 4,901千円 ○原材料費(グラウンド用土) 148千円 ○備品購入費(カヌー競技場用決勝審判台・バレーボールネット等) 1,097千円 ○償還金利子及び割引料(施設使用料返還金) 4千円 <p>【平成27年度利用件数】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">体育室・体育館</td> <td>大宮社会体育館</td> <td>933件</td> </tr> <tr> <td>弥栄社会体育館</td> <td>865件</td> </tr> <tr> <td>網野体育センター体育室</td> <td>472件</td> </tr> <tr> <td>丹後社会体育館</td> <td>446件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">グラウンド</td> <td>網野グラウンド</td> <td>302件</td> </tr> <tr> <td>大宮自然運動公園グラウンド</td> <td>335件</td> </tr> <tr> <td>豊栄山村広場</td> <td>391件</td> </tr> <tr> <td>弥栄総合運動公園グラウンド</td> <td>289件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ゲートボール場</td> <td>弥栄総合運動公園ゲートボール場</td> <td>639件</td> </tr> <tr> <td>久美浜中央運動公園ゲートボール場</td> <td>454件</td> </tr> <tr> <td>テニスコート</td> <td>久美浜中央運動公園テニスコート</td> <td>478件</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">など</p>				体育室・体育館	大宮社会体育館	933件	弥栄社会体育館	865件	網野体育センター体育室	472件	丹後社会体育館	446件	グラウンド	網野グラウンド	302件	大宮自然運動公園グラウンド	335件	豊栄山村広場	391件	弥栄総合運動公園グラウンド	289件	ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	639件	久美浜中央運動公園ゲートボール場	454件	テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	478件
体育室・体育館	大宮社会体育館	933件																												
	弥栄社会体育館	865件																												
	網野体育センター体育室	472件																												
	丹後社会体育館	446件																												
グラウンド	網野グラウンド	302件																												
	大宮自然運動公園グラウンド	335件																												
	豊栄山村広場	391件																												
	弥栄総合運動公園グラウンド	289件																												
ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	639件																												
	久美浜中央運動公園ゲートボール場	454件																												
テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	478件																												
主な財源	使用料	紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料、公有財産使用料	ほか	3,026千円																										
	諸収入	自動販売機売上料		37千円																										
	諸収入	旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金		385千円																										
	諸収入	旧湊小学校施設光熱水費利用負担金		79千円																										
	市債	社会教育施設整備事業債(合併特例債)		2,300千円																										
評価・課題等	<p>○施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツ活動の普及・発展に寄与した。</p> <p>○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直しについて検討していく必要がある。</p>																													
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																													

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業			決算書 P.374
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
2,120千円		2,200千円		80千円 96.3% 2,200千円

目的 地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 地域のスポーツ振興を図るための学校体育施設の維持管理を行った。

○需用費 1,981千円

- ・消耗品費 体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等 909千円
- ・修繕料 峰山小学校屋外照明点灯スイッチ改修 1,072千円
- 長岡小学校体育館照明交換
- 網野中学校体育館・剣道場照明交換
- 弥栄中学校体育館照明交換
- 大宮南小学校体育館バレーボール用床金具取替
- 久美浜小学校体育館鍵ボックス交換 等

○役務費 支障物撤去手数料 39千円

○原材料費 洗い砂 58千円

○備品購入費 バレーボールネット 37千円

○償還金利子及び割引料 5千円

学校施設使用料返還金

※ 平成27年度使用利用件数 (単位：件)

		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計
小学校	体育館等	2,240	788	1,422	484	353	658	5,945
	グラウンド	793	117	519	157	280	45	1,911
中学校	体育館等	451	433	571	310	215	248	2,228
	グラウンド	25	266	157	100	203	124	875

主な財源
 使用料 小学校施設使用料 1,239千円
 使用料 中学校施設使用料 830千円

評価・課題等
 ○社会体育施設として、開放されている学校施設について、計画的な維持管理に努め、地域住民の交流の場を提供することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図った。
 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として運営に努めていく必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局/社会教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター管理運営事業
細事業名	01 網野給食センター管理運営事業			決算書 P.374
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
44,551千円		45,004千円		453千円 98.9% 51,254千円

目的 心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校（網野北・網野南・島津・橘）、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。

主要な事務・事業及び成果の概要

- 臨時職員 13,027千円
 - ・給食調理員(13人)、事務補助員(1人) 960千円
 - ・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 12,067千円
 - ・賃金
- 給食調理及び配送関連経費等 12,112千円
 - ・旅費 11千円
 - ・需用費 消耗品費 厨房用消耗品費、振込票 2,337千円
 - 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 2,986千円
 - 光熱水費 電気代、水道料 5,873千円
 - ・役務費 通信運搬費 電話代 93千円
 - 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 247千円
 - ・委託料 配送車運転委託料(3台のうち1台) 565千円
- 施設及び機器類関連経費等 19,412千円
 - ・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 604千円
 - 施設設備等修繕料 蒸気配管、弁当箱盛付機等修理 3,406千円
 - ・役務費 浄化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 517千円
 - ・委託料 浄化槽維持管理、電気設備保守管理 1,464千円
 - 給食施設消毒業務、消防設備等保守点検業務 108千円
 - ・工事請負費 調理室照明器具改修工事 1,296千円
 - 漏電遮断機取替工事 302千円
 - ・備品購入費 高圧洗浄機1台、四槽シンク1台、移動台4台ほか 7,290千円
 - 給食配送車1台 3,877千円
 - 二重食缶、デジタル秤、調理用具ほか 410千円
 - ・その他 自動車重量税、テレビ受信料 138千円

主な財源
 市債 学校給食配送車整備事業債(合併特別債) 3,600千円

評価・課題等
 ○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。

事業所管課 教育委員会事務局/学校教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業	
細事業名	01 小学校給食管理運営事業			決算書	P.376
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
141,023千円	141,381千円	358千円	99.7%	143,961千円	
目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。				
	○臨時職員 給食調理員 7人 (大宮第一小)	5,864千円			
	・ 共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料)	517千円			
	・ 賃金	5,347千円			
	○需用費	14,809千円			
	・ 消耗品費・修繕料	1,909千円			
	・ 燃料費	12,900千円			
	○役務費	343千円			
	・ 手数料 (給食調理備品移設手数料)				
	○委託料	118,164千円			
・ 給食調理業務委託料 (15校)					
峰山小・吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・弥栄小・久美浜小・高龍小・かぶと山小					
○備品購入費	1,795千円				
・ 給食調理機器等					
給食用消毒保管機 (新山小・長岡小・丹波小)					
炊飯器 (吉野小・弥栄小) ほか					
○負担金	48千円				
・ 全国学校栄養士協議会負担金	24千円				
・ 京都府学校給食研究会負担金	10千円				
・ 京都府学校栄養士協議会負担金	10千円				
・ 京丹後市栄養士会負担金	4千円				
主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料	5,340千円		
評価・課題等	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。				
	○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業	
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書	P.378
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
41,720千円	42,281千円	561千円	98.6%	41,874千円	
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。				
	○臨時職員 給食調理員 11人	13,030千円			
	(峰山中5人、大宮中3人、久美浜中3人)				
	・ 共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料)	1,592千円			
	・ 賃金	11,438千円			
	○需用費	7,595千円			
	・ 消耗品費・修繕料	1,291千円			
	・ 燃料費	6,304千円			
	○役務費	181千円			
	・ 手数料 (給食調理備品移設手数料、包丁研磨手数料)				
○委託料	19,289千円				
・ 給食調理業務委託料 (2校) 丹後中・弥栄中					
○備品購入費	1,584千円				
・ 給食調理機器等					
ガス立型炊飯器 (峰山中・久美浜中)					
業務用冷凍庫 (弥栄中)					
移動台 (久美浜中) ほか					
○負担金	41千円				
・ 全国学校栄養士協議会負担金	24千円				
・ 京都府学校給食研究会負担金	3千円				
・ 京都府学校栄養士協議会負担金	10千円				
・ 京丹後市栄養士会負担金	4千円				
主な財源	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料	1,056千円		
評価・課題等	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。				
	○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.378
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,478千円	1,530千円	52千円	96.6%	2,465千円
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○衛生管理の徹底 1,359千円</p> <p>学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（消毒液、手袋、残留塩素測定試薬ほか） 894千円 ・給食調理員等検便検査手数料 461千円 ・給食用食材検査手数料 4千円 <p>○献立研究会運営 103千円</p> <p>衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 全国学校給食研究協議大会参加 1人 他の研修会参加 8人 <p>○負担金 16千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府栄養士会負担金 15千円 ・京丹後市栄養士負担金 1千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	01農地・農業用施設災害復旧費	01現年発生農地・農業用施設災害復旧事業
細事業名	01 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業（繰越）			決算書 P.378
総合計画	計画項目	2 地域特性を活かした農林業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,631千円	2,000千円	369千円	81.5%	2,000千円
目的	災害復旧事業を実施し、豪雨災害により被災した農地の機能回復を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業経営の安定と公益的機能の確保を図るため、豪雨災害により被災した農地について、復旧工事を実施した。</p> <p>○工事請負費 1,631千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助災害復旧工事 <p>実施箇所：丹後町袖志地内 復旧延長 L=15.2m（フトンかご L=10m）</p>			
主な財源	府補 分担金	農地・農業用施設災害復旧費補助金（50%） 農地・農業用施設災害復旧費分担金		777千円 163千円
評価・課題等	災害により被災した農地の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	11災害復旧費	02公共土木施設災害復旧費	01公共土木施設災害復旧費	01現年発生公共土木施設災害復旧事業
細事業名	01 現年発生公共土木施設災害復旧事業（繰越）			決算書 P.380
総合計画	計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,460千円	1,800千円	340千円	81.1%	1,800千円
目的	被災した公共土木施設（道路）を早期に復旧することにより、道路の安全な通行の確保及び機能回復を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	平成26年度から繰越した3路線で復旧工事を実施した。			
	○工事請負費		1,460千円	
	・小金山道線（弥栄町船木）	L=10m	504千円	
	・滝谷線・堂山見世ヶ谷線（峰山町新治・荒山）	L=7.6m	956千円	
主な財源	市債	公共土木施設災害復旧事業債	1,400千円	
	評価・課題等	被災した公共土木施設を復旧することにより、道路の安全な通行の確保と道路機能の回復を図った。		
事業所管課	建設部/土木課			

予算科目	11災害復旧費	02公共土木施設災害復旧費	01公共土木施設災害復旧費	02過年発生公共土木施設災害復旧事業
細事業名	01 過年発生公共土木施設災害復旧事業			決算書 P.380
総合計画	計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
41,065千円	140,000千円	98,935千円	29.3%	140,000千円
目的	被災した公共土木施設（道路）を早期に復旧することにより、道路の安全な通行の確保及び機能回復を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	1路線で復旧工事を実施した。			
	○工事請負費		41,040千円	
	・等楽寺味土野線（弥栄町等楽寺）	L=68.5m		
	○事務費		25千円	
	普通旅費、有料道路使用料、駐車場使用料			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	41,068千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成28年度への繰越事業			
	・等楽寺味土野線（弥栄町等楽寺）	平成28年6月完成	98,932千円	
主な財源	国債	公共土木施設災害復旧事業費負担金（66.7%）	27,374千円	
	市債	公共土木施設災害復旧事業債	12,200千円	
評価・課題等	被災した公共土木施設を復旧することにより、道路の安全な通行の確保と道路機能の回復に向け進捗を図った。			
事業所管課	建設部/土木課			

予算科目	12公債費	01公債費	01元金	01借入金償還元金
細事業名	01 借入金償還元金			決算書 P.380
総合計画	計画項目	33 効率的・効果的な行財政運営		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
4,209,949千円	4,209,949千円	0千円	100.0%	4,207,284千円

目的 借り入れた市債の元金償還

主要な事務・事業及び成果の概要

市債償還元金 (単位:千円)	
区分	償還額
公共事業等債	172,157
公営住宅建設事業債	25,268
災害復旧事業債	90,231
(旧)緊急防災・減災事業債	101,762
全国防災事業債	0
教育・福祉施設等整備事業債	478,766
一般単独事業債	1,614,584
辺地対策事業債	58,055
過疎対策事業債	493,023
厚生福祉施設整備事業債	27,637
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	48,569
財源対策債	85,011
減収補てん債	11,092
臨時財政特例債	2,828
減税補てん債	46,848
臨時税収補てん債	27,519
臨時財政対策債	777,520
京都府貸付金	136,061
その他(上水道一般会計出資債ほか)	13,018
合計	4,209,949

主な財源

使用料	市営住宅使用料現年度分	24,528千円
使用料	市営住宅使用料滞納繰越分	740千円
諸収入	地域総合整備資金貸付金元金収入	61,088千円

評価・課題等

事業所管課 財務部/財政課

予算科目	12公債費	01公債費	01元金	02繰上償還元金
細事業名	01 繰上償還元金			決算書 P.380
総合計画	計画項目	33 効率的・効果的な行財政運営		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
118,473千円	118,473千円	0千円	100.0%	22,300千円

目的 公債費抑制のため一般単独事業債を繰上償還。また、全国防災、過疎対策、公共事業等債については、対象事業費の減、府営事業の負担金返還による繰上償還。

主要な事務・事業及び成果の概要

- 公債費抑制のため繰上償還したもの(借入先:京都北都信用金庫)
 - ・一般単独事業債(平成21年度 特養老人ホーム等新築事業)

当初借入額	127,000千円 (H22.5.28借入)	借入利率	2.275%
繰上償還額	84,673千円	繰上償還日	H28.3.15

 ※利息軽減額:9,160千円(平成28年度以降支払利息見込累計額)
- 補助対象事業費の減額に伴い繰上償還したもの(借入先:財務省[財政融資資金])
 - ・全国防災事業債(平成26年度 中学校耐震改修事業)

当初借入額	68,200千円 (H27.3.25借入)	借入利率	0.5%
繰上償還額	2,900千円	繰上償還日	H27.9.1
- 府営事業の負担金返還に伴い繰上償還したもの(借入先:財務省[財政融資資金])
 - ・過疎対策事業債(平成24年度 特定地域水産物供給基盤整備事業)

当初借入額	40,800千円 (H26.3.25借入)	借入利率	0.5%
繰上償還額	13,800千円	繰上償還日	H27.9.1
 - ・公共事業等債(平成24年度 国営団地負担金事業)

当初借入額	20,000千円 (H25.5.28借入)	借入利率	0.4%
繰上償還額	8,500千円	繰上償還日	H27.9.25
 - ・公共事業等債(平成25年度 府営農業体質強化基盤整備促進事業ほか)

当初借入額	67,700千円 (H27.3.25借入)	借入利率	0.2%
繰上償還額	8,600千円	繰上償還日	H28.3.1

主な財源

諸収入	府営土地改良事業市町村負担金返還金	8,494千円
-----	-------------------	---------

評価・課題等

事業所管課 財務部/財政課

予算科目	12公債費	01公債費	02利子	01借入金償還利子
細事業名	01 借入金償還利子			決算書 P.380
総合計画	計画項目 33 効率的・効果的な行財政運営			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
425,802千円	425,803千円	1千円	99.9%	451,677千円
目的	借り入れた市債の利子償還			
主要な事務・事業及び成果の概要	市債償還利子 (単位：千円)			
	区 分	償 還 額		
	公共事業等債	17,301		
	公営住宅建設事業債	4,424		
	災害復旧事業債	2,142		
	(旧)緊急防災・減災事業債	3,201		
	全国防災事業債	1,167		
	教育・福祉施設等整備事業債	30,112		
	一般単独事業債	162,673		
	辺地対策事業債	1,649		
	過疎対策事業債	35,099		
	厚生福祉施設整備事業債	2,028		
	国の予算貸付・政府関係機関貸付債	8,769		
	財源対策債	3,298		
	減収補てん債	1,568		
	臨時財政特例債	31		
	減税補てん債	3,829		
	臨時税収補てん債	1,608		
	臨時財政対策債	137,695		
	京都府貸付金	4,498		
その他(上水道一般会計出資債ほか)	4,710			
合 計	425,802			
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分	2,970千円	
評価・課題等				
事業所管課	財務部/財政課			